

〔8月の月間目標〕

奉仕と親切

発行所
光町役場
 匝瑳郡光町宮川5,454の5
 電話(04798)2-1211(代)

町の状況(前月)		
人口	男 5,578人	+21
	女 5,856人	+25
計	11,434人	+46
世帯	2,583	+10
面積	33.40平方キロ	



F5.6 1/60

“朝露を藍に染めて”

あさがお〔朝顔〕

あさがおはヒルガオ科の蔓性一年草。原産はアジアで、わが国には中国から渡来し、園芸植物として改良発達したものです。

茎は左巻きで、夏、葉の付け根にラッパ形の大きな花をつけます。

品種も多く、花は白、紫、紅、藍、縞、絞などがあり、種子の色も黒、茶、白などがあります。

また、葉をよく揉んで蜂など虫さされのはれ止め薬、漢方では牽牛子〔けにごし〕といい利尿剤としても知られています。

あさがおは夏の風物として多くの人々に愛され親しまれている花の一つです。

朝顔に

つるへとられて

もらい水

千代女

町農業の発展を期待!!

新農業委員決まる

七月十九日で任期満了となった農業委員に変わり、新しく七月二十日付で次の方々を農業委員に選ばれました。三か年の間、農業委員として町の農業開発のためご尽力下さいました委員さんにはほんとうにご苦労様でした。心から感謝申し上げます。

役職名
県農業
会議員

氏名 年齢 部落名

齊藤 直 49 富下
椎名 帯刀 55 芝崎

関川 正一 63 篠本二区
越川 菊治 69 篠本三区
森 喜久夫 63 新井
土屋 幸雄 49 宝米
大木 敏男 53 二又

及川 安二 45 作間内
伊藤 秀雄 45 古屋
大木 忠 54 西高野
林 信三郎 53 入
伊橋 弘 62 原方
越川 藤夫 68 谷中

会長 鈴木 丈夫 51 小川台
鈴木 利夫 55 小田部

副会長

伊藤 貞雄 64 尾垂五区
実川 卯平 56 長塚
鈴木 俊 44 五ノ神
鶴ノ沢 栄 54 白磯
小川 泰広 44 関



農業委員会に
選ばれた
鈴木 丈夫氏

農業者年金に 早く加入しましょう

あなたは農業者年金への加入手続きはお済みになりましたか。農業者年金は農業者の方々や農協、農業委員会などの農業関係者の強い要望により作られた制度です。そしてこの農業者年金は明るい農村、豊かな老後を目指すとする農業者のための年金で

す。農業者年金は国民年金に加入している五十歳以上の農業経営主は必ず加入することになっていきます。また三十歳以上五十歳未満の農業経営主や、五十歳以上の農業経営主の指定した後継者は任意加入できます。加入手続きは最寄りの農協で取扱っておりますので一日も早く加入手続きをして下さい。――(農業委員会)――

七月十七日東陽小学校々庭で、恒例の第十一回光町ポンプ操法大会が行なわれました。

真夏の太陽がキラキラと照りつける中で、二百余名の団員が参加し日頃の訓練を大いに発揮され気合の入った大会となりました。

その結果、次の各々が入賞の栄を勝ちとりました。また惜しくも入賞できなかった各部についても大変良い成績だったとのことでした。

◎可搬の部
優勝 第七分団第四部 白磯
二位 第七分団第一部 長塚

◎分団優勝 第七分団

三位 第八分団第二部 尾垂
四位 第三分団第二部 小田部
五位 第八分団第一部 尾垂
六位 第四分団第二部 虫生

◎手引の部
優勝 第一分団第二部 篠本二区
二位 第五分団第三部 入

◎自動車の部
優勝 本部二号車 辻
二位 第七分団第三部 関

暑さにもめげず

ポンプ操法大会開かれる



キョツケー！
可搬の部で優勝した白磯チーム



操作はじめる！
機敏な動作で……

乗車
ハンドル握る手にも汗が



アツ!! 地震

(第3号)

安全な避難 非常持出は最少限に……

今月号は、大地震が起ったときの安全な避難の方法についておしらせします。

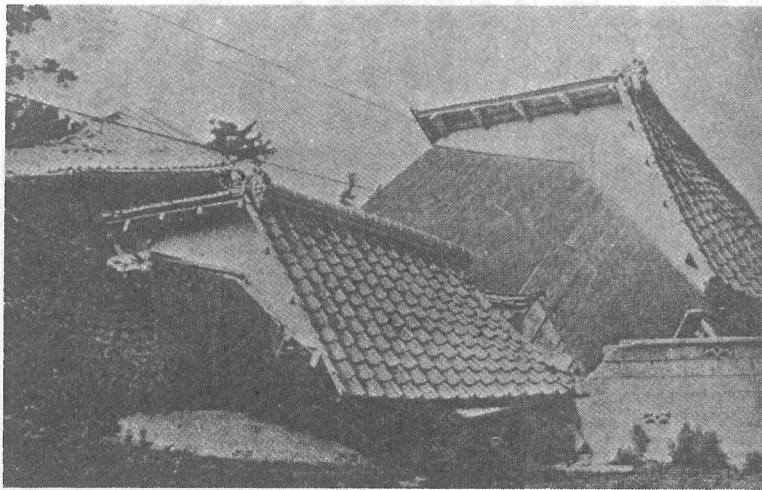
◎平素の心得

(1) 安全な避難場所、避難路の確認をしておきましょう。

地震が起ったときに最もおそろしいものは、地震そのものよりむしろ、地震に伴って発生する火災の場合です。このため、日ごろから安全な避難場所と経路を確かめておくことが大切です。

避難場所は、周囲に建物やがけがなく、浸水や津波の心配のないところで、そこへ行くまでの路にも、建物、がけ橋など危険のないところを選びましょう。

(2) 非常持出品の準備をしておきましょう。避難場所での生活はもちろん、幸いにして自宅が災害に会わなくても、電気ガス、水道などが止まって、生活が不自由になります。そこで、当座必要な物品をいつでも持出せるよう心掛けてお



きましょう。例えば、食料として二、三日分の乾パン、かん詰食塩など、現金、貯金通帳、印鑑などの貴重品、懐中電灯、ロソク、マッチ、トランジ

スターラジオ、下着一、二着、応急医薬品です。

(3) 避難後の連絡方法を確認しておきましょう。家族のなかには、外へ働きに出たり、通

学している人

もあるので、地震が起ったときに、家族の安否が一番心配になります。このため避難場所をどこにするかを話し合い全員が知っておくように心掛けましょう。

◎地震発生時の心得

(1) あわてて外に飛び出さずまず火の始末をしましょう。

(2) 倒れやすいタンスなどの家具や、窓が



ラスの近くに身を寄せない。

(3) 避難は徒歩で、持物は最少限に。

(4) ブロックべいや煙突など倒れやすいもの、がけの上下に注意して避難しましょう。

(5) 津波や浸水に注意、近海で地震が起ったときに津波がくるのは、地震発生後十分から三十分ぐらいといわれていいます。避難場所は十分以内に着ける場所を選びましょう。

(6) 余震を恐れず、デマに迷わないこと。不安にかられ、(一時間後にまた大地震がくる)とか(井戸水を飲むと死ぬ)など根拠のないデマが流れて、人心をまどわすことがあります。

一般的に余震は本震よりも小さいのですが、倒れかかった建物などが余震でくずれ

る恐れは充分あるので注意しましょう。

以上で三回にわたって、大地震に対する心がまえ等をお伝えしましたが、地震対策はもちろん国や、市町村が真剣に取り組まなければならぬ問題です。

しかし同時に国民のひとりひとりに考えていただかなければならぬ問題でもあります。

この広報を参考に、一日も早く家庭での地震の備えを万全にしましょう。

年金並立辞典

〔老齢年金の請求〕

六〇才まで保険料を納め、六五才から老齢年金を受けることとなりますが、この年金を受ける手続きを「裁定請求」といいます。

六五才が間近かになって、裁定請求をしたい方は、印鑑とお渡ししてある年金手帳全部をあわせて国民年金係に持参してください。

年金の支払いは毎年二月、五月、八月、十一月にそれぞれ、その月の前月までの三か月分をまとめて行なうことになっていきます。

支払いの窓口は、ご希望の銀行あるいは郵便局になります。

虫生鬼来迎

後継者も立派に育つ

七月十六日小雨の中で行なわれた鬼来迎は、遠く埼玉、東京、神奈川県などから多数の見物人で境内も大変な賑わいとなりました。

広済寺に続く町道も今年七月に舗装が完成し、道路の端には各方面からの車で大変な混雑となりこの日は静かな部落もお祭り騒ぎの一日で終わりました。

虫生部落の広済寺に伝承される

鬼来迎は、わが国唯一の仏教劇といわれ、国選択無形文化財であり県の無形文化財に指定されています。

鬼来迎という名称は、人が死ぬとき、死ぬ人を仏が極楽浄土へ迎へ導きにくることを来迎という言葉で表現しているのが、鬼舞と来迎を合わせた術語と思われる

ます。

この劇は、毎年七月十六日に広済寺で施餓鬼がおこなわれ、このおりに境内に仮設の舞台を造って壇家の青年が仮面をかぶって地獄劇を演じてみせる。これが鬼来迎です。

(あらすじ)

○大序 地獄の間魔王・俱生神

○和尚物語 城主・椎名安芸守の屋敷の場。石屋が辻堂の中でみた娘の苦悩のさまを語ると、安芸守夫妻は、それこそわが娘と歎き悲しみ、やがて石屋の教えに従って娘を地獄に落し入れたみずからの罪障の消滅と、娘の成仏を願って、広済寺の建立を石屋に約束する。

○賽の河原 ふたたび幽界に戻って賽の河原で遊ぶ幼児たちが、地獄の鬼に追われるが、地藏菩薩が救う。

○釜入 一人の亡者を奪衣婆や黒鬼、赤鬼が責め釜ゆでにする。

全国に知られた

郷土芸能

奪衣婆(鬼姿)黒鬼、赤鬼が勢揃いして亡者の罪を判じ、のち亡者を鬼が責める場面。

○和尚道行 虫生の里のとある辻堂。一夜の宿をとりおくれた旅の僧石屋は、そこで偶然地獄の鬼に責められている妙西という娘の姿を見る。

○墓参 妙西の親・椎名安芸守と妻顔世が娘・妙西の墓参にきて石屋に会い、彼を屋敷に伴う場面。

○釜入 一人の亡者を奪衣婆や黒鬼、赤鬼が責め釜ゆでにする。

○死出の山 前景に続いて奪衣婆や鬼が亡者を責めに責め、これを死出の山においやる。しかし最後に観世音菩薩があらわれ、鬼を負かし、亡者を浄土に連れ去る。

以上の七場からなっていますが大序、賽の河原、釜入、死出の山は、地獄の情景と菩薩来迎の姿をえがいたものであり、広済寺建立の由来を説いた和尚道行、墓参、和尚物語とは筋立ちも趣きも異なっており、本来はひと続きのものでは



熱心に見入る見物人

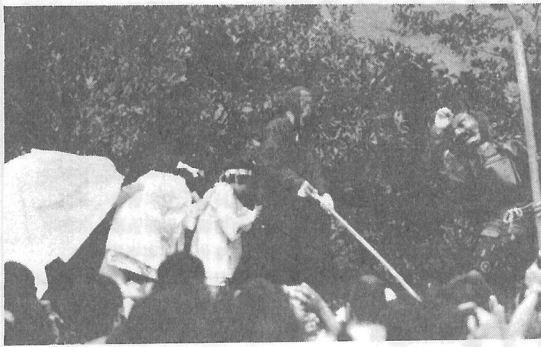


大序の場面

左から俱生神・閻魔大王・鬼婆



死出の山の「コマヤ



なかつたように思われます。いずれにせよこの鬼来迎が、数百年にわたり伝承されてきたことは、単なる農村娯楽というより、深い生活信仰の対象であったとともに、人間社会のあやまりのない行動の必要性をさとしていたからでもあろう。

伝承する虫生部落は、戸数わずか二十六戸ですが先に鉄筋コンクリートで用具保存庫を建築したので続いて、舞面の特にいたみの激しい二面を模写製作する一方、演技は深田正治さんほか二十代の若者に引き継がれ、完全な保存伝承がされています。

しかし、この舞台に使われていた地藏堂(本堂)が、昨年九月の台風で山くずれの土砂に押しつぶされ、舞台のない鬼来迎になりました。



「本堂再建の見通しは暗く、何年先になるかわからないが、文化財の保存と伝承は今日の私達のつとめだ」と語っておりました。

だが、去る七月十六日は「舞台がなくても文化財は守ろう」と、部落の青年は、つぶされた本堂跡に古材を利用した仮舞台をつくり多数の見物人の前で公演をしました。台風のつめ跡もあらわな山はだを見やり鬼来迎保存会の深田正雄会長は、

↑ 賽の河原
鬼に追われている子供達を
地藏菩薩が救う

→ 亡者をさげゆでにする赤鬼・黒鬼

民俗資料収集に御協力を



鬼来迎保存会の皆さん

文化遺産を永く後世に保存し、活用することは、いつの代にもかわらぬ大事な使命です。しかしこれをめぐる破損、滅失、火災等不慮の事故はやはり跡を絶ちません。そこで町の文化財審議委員会(越川作衛会長)は、緊急にこの問題を解決するため、私たちの身のまわりにある民俗資料をしゅう集する一方、文化財に指定する等、適切な措置を講ずるよう、答申をしました。

- この答申によって八匠教育委員会は民俗資料のしゅう集、保存につとめることにしました。
- 民俗資料とは
- (一) 衣服装身具・飲食用具・光熱用具・家具調度等の衣食住に用いられるもの
 - (二) 農具・漁具・紡織用具等の生産・生業に用いられるもの
 - (三) 運搬具・舟車・飛脚用具等の交通・運輸に用いられるもの
 - (四) 計算具・計量具・看板・鑑札等の交易に用いられるもの
 - (五) 贈答用具・警防・刑罰用具等社会生活に用いられるもの
 - (六) 祭祀具・法会具・偶像類等信仰に用いられるもの



- こわい鬼のいる中で一段と可愛、チビツ子出演者
- (七) 暦類・医療具等民俗知識に関して用いられるもの
 - (八) 楽器・面・玩具等民俗芸能・娯楽遊戯に用いられるもの
 - (九) その他年中行事に用いられるもの
- 等々があります。
- これら資料の使用年代は別に問いません。最近まで使用されていた物でも皆さんのご家庭で、もし処分するものがあつたり、あるいはお心当りのものなどがありましたら、役場の青少年対策室までご連絡ください。係員がお伺いし、適切な方法を協議いたします。そして皆様ともども貴重な遺産の保存につとめましょう。

「医療費を上手に」

「家計簿におよぼす医療費は年
年上昇しております」

昭和四十六年度一年間に町のみなさんが、お医者さんに診てもらった医療費は一億二千百三十四万八千円です。

このうち大部分は保険で支払われていますので個人負担は少ない

ようですが、一軒当りにすると次のようになります。

○一世帯当り 五万九千二百二十二円です。

○一人当り 一万四千二百四十四円です。

「あなたは、だいじょうぶですか？」

最近お医者さんにかゝる場合、

同一の病気で転々とお医者さんをかえる人が多くなっております。

決めたお医者さんを信用しその指示を良く守って自分から病気に立ち向う意欲をもちましょう。

町では個人別に何の病気で、いくらか、つたと云うことをつねに把握しておりますが、その中に、何件かのお医者さんよりも飲

みきれないほどの薬をもらっている方があります。これらの人達の負担は三割又は無料ですが、残りの七割又は全額について町へ請求があり支払うことになっております。これはまた皆さんの保険税にはねかえり、保険税が上がる結果となります。

早期発見、早期治療のために成人病検診、ガン検診、住民検診等を受けましょう。

医療費を少なくするためお医者さんにかゝらないようにして下さいと言っているではありません、病気になったときの保険ですから、病気になったときは早めにお医者さんに見てもらいましょう。

そして医療費を上手に正しくつかって下さい。

税務課だより

納税者の皆さん毎日のお仕事ご苦労様です。今月は国民健康保険税第三期分と町県民税第二期分の納期です。

納期限は八月三十一日ですので納期限までに役場収入役室へ納めてください。

なお、今月も次のとおり集合徴収を実施します。

- 八月二十九日 午前九時～午後四時まで
- 日吉地区 光農協日吉支所
- 南条地区 光農協南条支所
- 白浜地区 白浜公民館

文芸

俳句

何夢む 腹に浴衣の幼孫 原 ひさ志
未熟児の 成長うれし 初浴衣 藤代 敏子

糊こわき 宿の浴衣や 二人旅 鈴木 つね
それぞれの宿の浴衣や土産買 伊藤あや子

カキ殻に 松の青さや 夏的大海 大木静波子
地曳綱 水着も交る 夏的大海 青柳ふみ子

短歌

夕立の名残の雫したたれる 青ほほづきの色あらたなり 平山 多美
夕立のなほも残れる庭先に 子等は虹よと 祖母を呼ぶ声 伊藤彦四郎

八月も中旬となり、田んぼの稲もだいぶ色ついてきました。これからは農作業も一段と忙しくなります。忙しさかられ、つい食事等はおろそかにされがちです。栄養を考えバランスのとれた食事を取りましょう。

また、農作業も機械化が進みそれらによる怪我が最近多くなっています。機械を運転する時は充分注意いたしましょう。

事業所統計調査についてのお願い



総理府統計局では、9月1日から全国いっせいに事業所統計調査を行なっております。この調査は、国勢調査とならぶ国のもっとも基本的な統計調査で、事務所、工場、営業所、飲食店、旅館、映画館をはじめ、駅、学校、病院、神社、寺院にいたるまで、あらゆる種類の事業所について、経営組織、事業内容や従業者数などを調べ、都道府県、市区町村ごとの事業所数、従業者数の規模やその産業別構成を明らかにするもので、いわば日本の産業の見取図を作る統計調査です。

この調査から作られる統計は、国、都道府県や市区町村での経済政策、地域開発計画、都市計画、国民所得の推計、地方交付金の算定などのために欠くことのできない基本的な資料として使用されます。

お忙しいところ恐縮ですが、この調査の重要性をご理解いただき、ご協力くださるようお願いいたします。

総務課統計係